

LC-MSを用いた迅速かつ確実な糖鎖構造解析

糖タンパク質の糖鎖は生物活性、体内動態、免疫原性等に大きく関与しているため、糖タンパク質性医薬品を開発する場合には特性解析でその糖鎖構造を明らかにすることが求められる。TRCでは適切な前処理とLC-MSの活用により、多くの糖鎖解析法を検討・開発してきたので、その一例を紹介する。

1. 解析方法

■: *N*-アセチルグルコサミン ◆: *N*-アセチルノイラムン酸 ▲: フコース
 ■: *N*-アセチルガラクトサミン ●: マンノース ○: ガラクトース

